



ちよーこく 平成24年4月6日
記者発表

本誌の投込みを持って解禁

記者発表資料配布先

長岡市記者会
長岡地域記者会
柏崎記者会
魚沼記者会
十日町新聞社
三条新聞社
越後ジャーナル

長岡国道事務所の平成24年度実施計画概要

代表的な事業箇所

◎平成24年度に開通予定を含む事業

<改築事業>

国道 17号 浦佐バイパス (南魚沼市市野江甲～魚沼市虫野)

【平成24年度 一部区間供用予定】

◎新規事業

<管理・交通安全事業等>

国道 8号 猪子場新田南地区事故対策 (三条市猪子場新田)

◎継続事業

<改築事業>

国道 8号 柏崎バイパス (柏崎市長崎～同市鯨波)

国道253号 八箇峠道路 (十日町市八箇～南魚沼市余川)

国道289号 八十里越 (三条市塩野淵～只見町叶津)

国道404号 長岡東西道路 (長岡市大宮町～同市下山)

<管理・交通安全事業等>

国道 8号 善久寺交差点改良 (三条市福島新田)

国道 17号 石打自転車歩行車道 (南魚沼市下一日～南田中)

国道 17号 六日町電線共同溝 (南魚沼市六日町)

国道 17号 庄之又川橋耐震補強 (南魚沼市四十日)

国道 17号 芝原地区堆雪帯確保 (湯沢町神立)

管内全域 冬期の安全な道路交通の確保

お問い合わせ先 : 国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

[電話] 0258-36-4551(代表) 調査課長 稲本 義昌 (内線451)

[FAX] 0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとの めくもり伝える道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

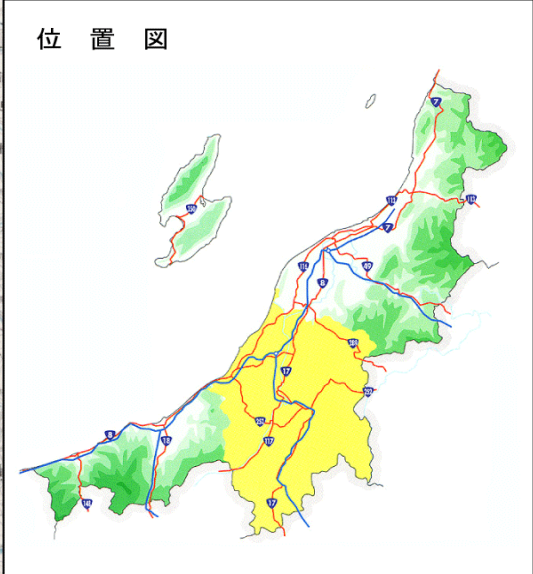
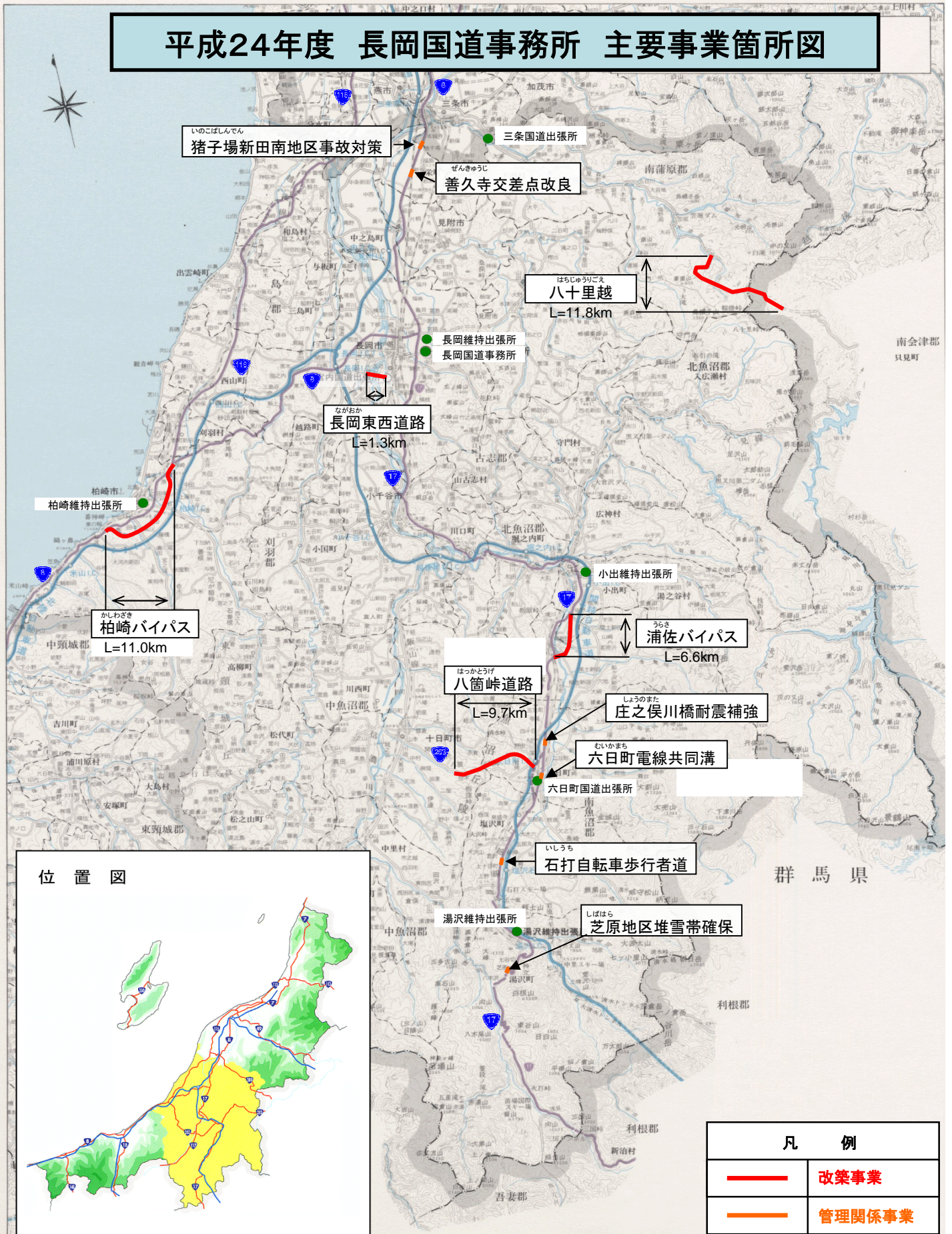
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>



ちよーこく 検索

ちよーこく 携帯版

平成24年度 長岡国道事務所 主要事業箇所図



凡 例	
	改築事業
	管理関係事業

国道17号 浦佐バイパス事業の完成

(南魚沼市浦佐～魚沼市十日町)

新潟県南魚沼市、魚沼市

事業の概要

浦佐バイパスは、国道17号の南魚沼市から魚沼市間における交通混雑の緩和及び冬期交通障害区間の解消を目的とした、延長約6.6kmの道路です。

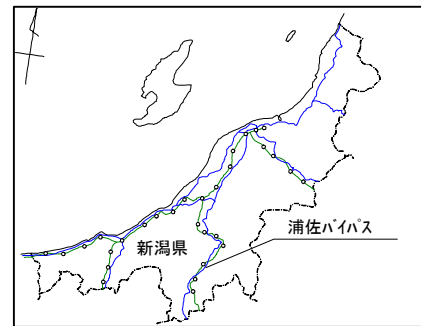
整備効果

- 浦佐地区の交通混雑が緩和されます。
- 現国道17号の堆雪幅が確保できない狭小幅員区間を回避できます。

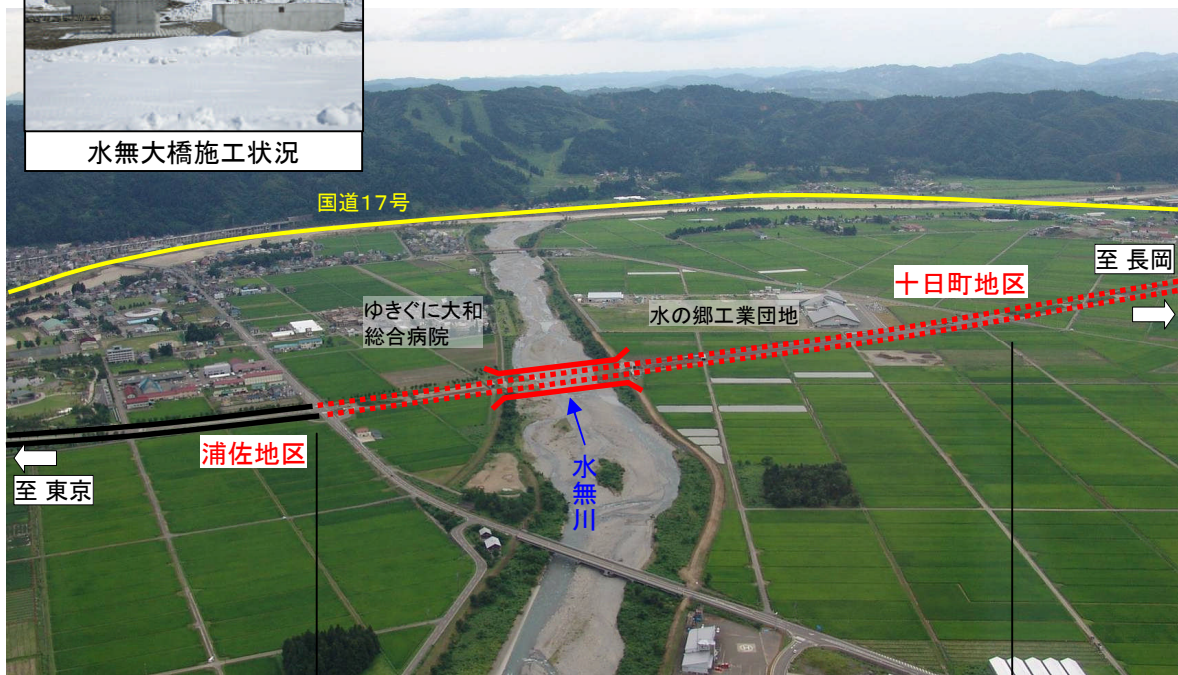
平成24年度の事業内容

平成24年度は、水無大橋(L=162m)の橋梁上部工事及び浦佐～十日町間(L=1.1km)の舗装工事を完成させ、年度内に同区間の供用を図る予定です。

また、十日町地区(L=1.8km)の平成26年度供用を目指し、八色原地区の埋蔵文化財調査、用地買収を推進します。



水無大橋施工状況



供用済区間

平成24年度供用予定区間

国道8号 かしわざき 柏崎バイパス事業の推進 にいがた かしわざき 新潟県柏崎市

事業の概要

柏崎バイパスは、国道8号の柏崎市街地における慢性的な交通混雑の緩和と沿道環境の改善を目的とした、延長約11.0kmの道路です。

整備効果

- ・現国道8号の交通混雑が大幅に緩和されることが期待されます。
- ・交通混雑の緩和に伴い、CO₂排出量の削減が見込まれるとともに、交通騒音が軽減します。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、茨目地区・田塚地区・宝田地区の用地買収を推進します。



国道253号 八箇峠道路事業の推進

はつかとうげ
にいがた とおかまち みなみうおぬま
新潟県十日町市、南魚沼市

事業の概要

八箇峠道路は、地域高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」の一部を構成し、十日町市から南魚沼市における事前通行規制区間の解消並びに関越自動車道六日町ICへのアクセス強化を目的とした、延長約9.7kmの道路です。

整備効果

- ・ 異常気象時の事前通行規制区間が解消されます。
- ・ 整備区間における交通事故発生件数の減少が期待されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、八箇峠トンネル（仮称）の工事を推進します。



インバート工施工状況



至 十日町市

至 南魚沼市

八箇峠トンネル坑口(十日町側)

国道289号 八十里越事業の推進

はちじゅうりごえ
にいがた さんじょう ふくしま みなみあいづ ただみ
新潟県三条市～福島県南会津郡只見町

事業の概要

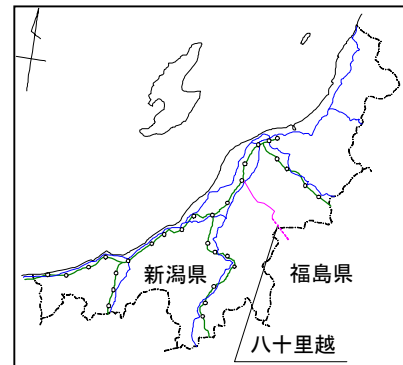
八十里越は、国道289号の新潟・福島県境の通行不能区間の解消を目的とした、延長約11.8kmの事業です。

整備効果

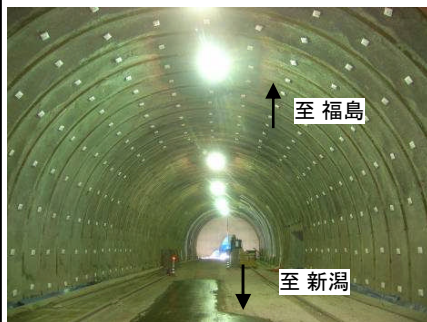
- ・三条市～只見町間の通行不能区間が解消されます。
- ・高度医療機関への救急搬送時間が大幅に短縮されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、三条市塩野淵地区及び只見町叶津地区の改良、橋梁工事を推進するとともに、平成22年度に貫通した9号トンネル(L=3,173m)の本体工事を完成させ、また7号トンネル(L=915m)の本体工事に着手します。



4号橋梁



9号トンネル福島側坑口
(トンネル内より)



国道404号 ながおか 長岡東西道路事業の推進 にいがた ながおか 新潟県長岡市

事業の概要

国道404号の長岡市街地内の交通混雑の緩和を図るとともに、長岡ニュータウン、工業団地等の開発拠点と長岡中心市街地との連携を強化し、長岡市の都市機能の集積を促進することを目的とした事業です。

整備効果

- 信濃川で分断されている長岡市街地の交通渋滞の緩和が期待されます。
- 開発拠点、観光地へのアクセス性の向上が期待されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、信濃川橋梁部（L=870m）及び渋海川橋梁部（L=330m）の上部工事を推進し、平成25年度の供用を図る予定です。



上部工が閉合した信濃川橋梁

国道8号 いのこばしんでんみなみ 猪子場新田南地区事故対策事業の着手 にいがたさんじょう 新潟県三条市

事業の概要

いのこばしんでんみなみ 猪子場新田南地区事故対策は、慢性的な渋滞が発生しているとともに周辺には工場等が数多く立地し、右折待ち車両による追突事故が発生している区間において、右折レーンの設置による交差点改良や歩道拡幅を行う事業です。

整備効果

- ・右折レーンの設置により、交通事故の削減及び円滑な交通が確保されます。
- ・自転車歩行者道の拡幅により、安全・安心な歩行者空間の確保が図られます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、測量・設計に着手します。



国道8号 善久寺交差点改良事業の推進

ぜんきゅうじ
にいがた さんじょう
新潟県三条市

事業の概要

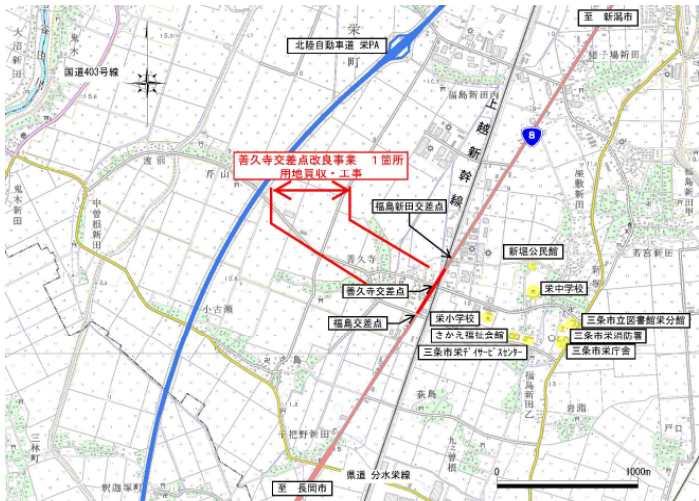
善久寺交差点改良は、追突事故が多発している善久寺交差点において、右折レーンを設置するとともに、地下横断歩道の整備や歩道拡幅を行う事業です。

整備効果

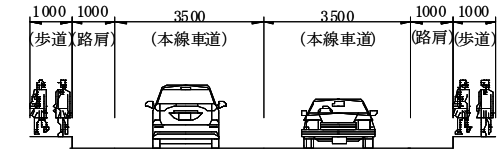
- ・ 右折レーンの設置により、交通事故の削減及び円滑な交通が確保されます。
- ・ 地下横断歩道の整備及び歩道拡幅により、安全・安心な歩行者空間の確保が図られます。

平成24年度の事業内容

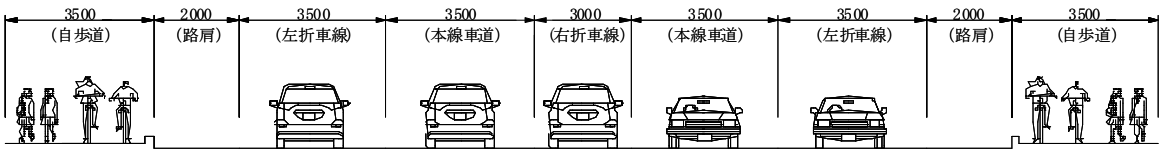
平成24年度は、用地買収の推進・工事に着手します。



【現況断面図】



【計画断面図】



国道17号 石打自転車歩行車道整備その2事業の推進

にいがた みなみうおぬま
新潟県南魚沼市

事業の概要

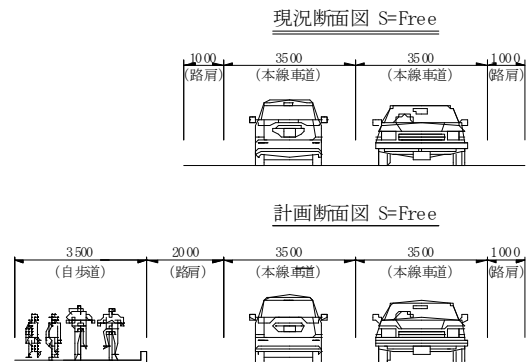
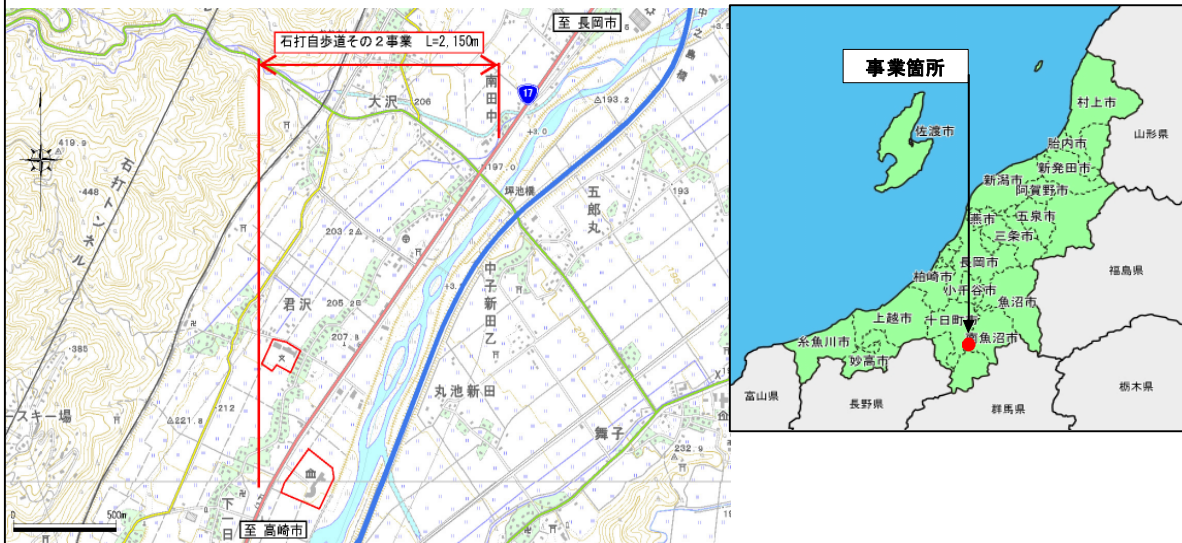
石打自転車歩行車道は、歩道未設置区間である南魚沼市下一日～南田中地先において、自転車歩行車道の整備を行い、歩行者及び自転車利用者の安全確保を図る事業です。

整備効果

- ・歩道の設置により、安全・安心な歩行者空間が確保されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、測量設計・用地買収・工事を推進します。



国道17号 むいかまち 六日町電線共同溝事業の推進 にいがた みなみうおぬま 新潟県南魚沼市

事業の概要

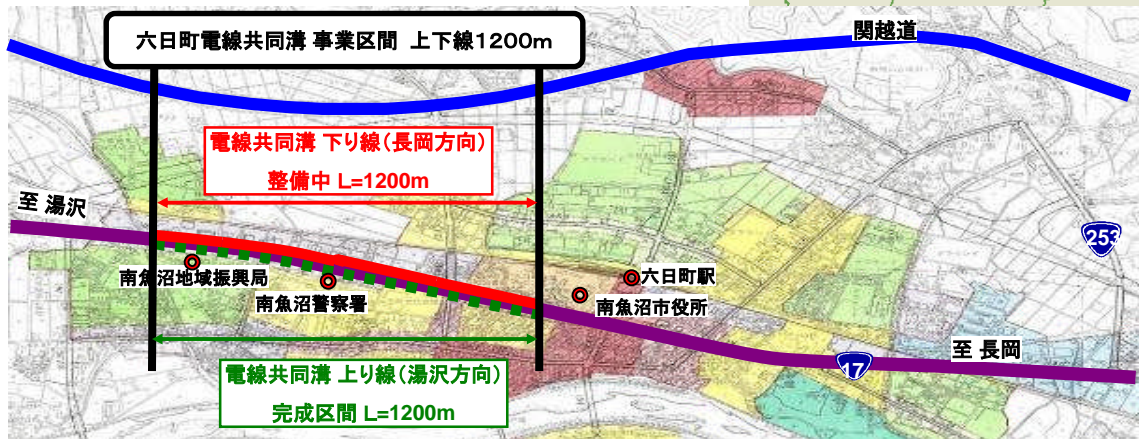
六日町電線共同溝は、南魚沼市の中心市街地に位置する国道17号南魚沼市六日町地区において、電線類の地中化を行う事業です。

整備効果

- ・ 災害時における電柱の倒壊による被害の拡大や復旧活動の妨げを回避し、都市防災性の向上に寄与するとともに、都市景観が向上します。
- ・ 電線類を歩道内に地中化することで、安全・安心な歩行空間が確保されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、工事を推進します。



国道17号 庄之又川橋耐震補強

にいがた みなみうおぬま
新潟県南魚沼市

事業の概要

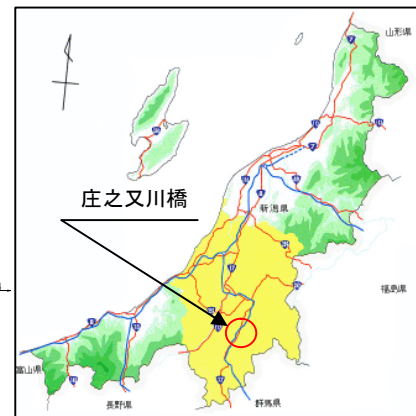
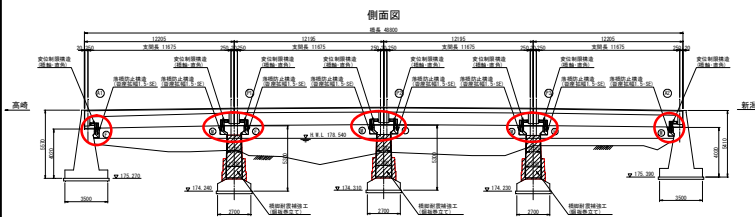
庄之又川橋は、南魚沼市四十日地先に位置し昭和32年に完成した、橋長約49mの橋梁であり、地震により橋梁が被災し、緊急輸送道路に位置付けられている国道17号の分断を回避するため、耐震性の向上を図るものです。

整備効果

- 橋梁耐震補強を実施することにより、地震時における緊急輸送路を確保し、復旧、救急・消防活動等への支障を回避します。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、庄之又川橋の橋梁耐震補強工事（落橋防止構造の設置及び橋脚の補強など）に着手します。



国道17号 ^{しばはら}芝原地区堆雪帯確保事業の推進 ^{にいがた ゆざわ}新潟県湯沢町

事業の概要

^{しばはら}芝原地区堆雪帯確保事業は、全国でも有数の豪雪地域である^{しばはら}芝原地区において、堆雪帯を確保することにより、除雪した雪で冬期の道路幅員が狭小となり通行に支障をきたす問題の解消を図るものです。

整備効果

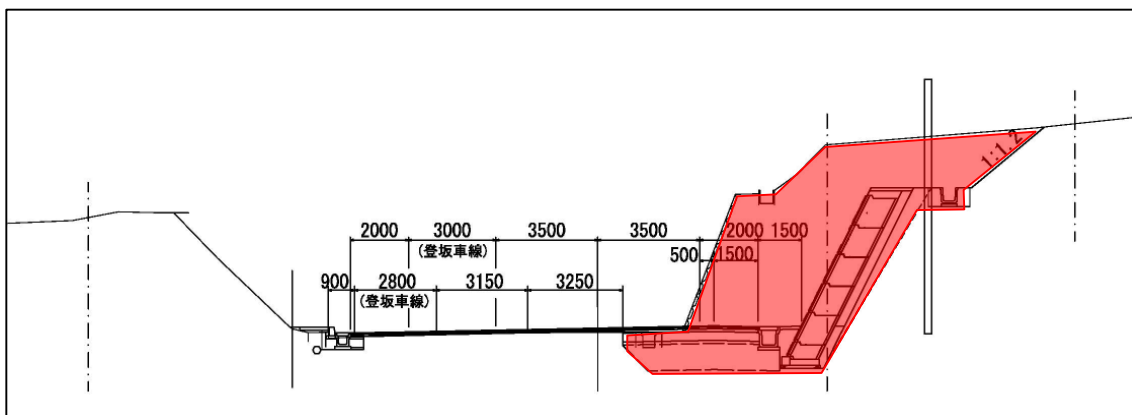
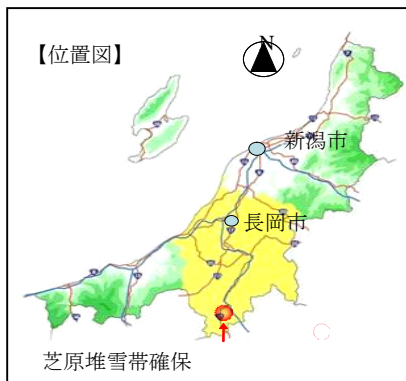
- ・冬期における交通の支障を解消し、住む人にとっても訪れる人にとっても安全・安心な道路利用ができるようになります。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、工事を推進します。



雪による冬期道路幅員狭小の状況



計画横断面図

冬期の安全な道路交通の確保

管内全域

事業の概要

中越地区は、北陸地域を結ぶ日本海国土軸と首都圏との交通の結節点であるとともに、日本有数の豪雪地帯であることから、冬期の安全な道路交通を確保するため、管内211.4kmを10工区に分けて、地域特有な気象状況に即した道路除雪を実施します。

また、雪崩対策が必要な箇所について、防災対策事業を進め、雪崩による孤立集落を解消し、安全・安心な冬期道路交通を確保します。

整備効果

- ・ 除雪作業及び防雪対策施設の整備・更新を進めることにより、住む人にとっても訪れる人にとっても、安全・安心に道路を利用できるようになります。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、常時2車線以上の道路幅員確保を目指して除雪作業を実施します。また、雪崩等の危険を未然に対処し、冬期交通の確保を図ります。



ゆざわ しばはら

国道17号湯沢町芝原地区他2箇所において、雪崩防止施設の整備を推進します。
(写真は平成22年度施工箇所)



施工前（冬期状況）



雪崩防止柵施工後（柵高かさ上げ）



施工後（冬期状況）